

🔍 シラバス参照

授業情報 / Course Information

2022/03/10 現在

授業基本情報	授業概要情報	授業計画詳細情報
授業科目名 / Course title	地域金融論～現役金融パーソンとエコノミストが語る、地域経済の現状と地域金融機関の役割～ / Financial Theory and the Regional Bank	
代表教員名 / Instructor	新村 健司 (その他)	
代表以外の教員名 / Other Instructor or	小野 訓啓 (めぶきフィナンシャルグループ取締役) ・ 豊田 晃 (あしぎん総合研究所チーフエコノミスト)	
授業種別 / Type of class	講義	
時間割コード / Registration Code	G845205	
ナンバリング / Numbering	1350601F	
開講学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First semester	
開講曜日 時限 / Class period	月 / Mon 3, 月 / Mon 4	
単位数 / Credits	2	
科目等履修生の受入 / Acceptance of Credited Auditors	受入可	
連絡先 / Contact	新村 健司(安田勇介 足利銀行 地域振興部(E-mail: yasuda030@ashikagabank.co.jp))	
オフィスアワー / Office hours	新村 健司(C-learningにて、随時質問や相談を受け付けます。)	

授業情報 / Course Information

2022/03/10 現在

授業基本情報	授業概要情報	授業計画詳細情報												
更新日 / Date of Renewal	2022/02/15													
AL度 / Active Learning	AL20													
実務家による授業回数 / Course Count	15回													
実務経験の内容、及び当該授業への実務経験の活かし方 / Instructor's practical experience and how it is utilized for this course	実務経験として講義を実施する教員全員が支店長を経験しているため、営業店や本部での体験談から、経済や金融についてより広く深い内容の講義を実施することができます。													
地域に関する実践項目 / Practice Courses	○													
授業の内容 / Course Description	経済や金融の基礎知識、日本経済の現状・課題を学習した上で、栃木県を中心とした地域経済の課題や活性化策について考えるアクティブ・ラーニング科目です。明治28（1895）年創業の「足利銀行」の歴史や、地域金融機関の役割を通じて見える地域経済の今日的な課題など、実学を幅広く取り上げることが予定しています。													
授業の到達目標 / Course Goals	新聞等の金融経済に関する記事への興味・関心を深め、またそれらを読んで理解できるようになることを目指します。													
学修・教育目標との関連 / Educational Goals	金融の基礎を学ぶことを通じて、我々を取り巻く経済社会を理解するとともに、卒業後歩み出す実社会を一步先取りして見据えることが期待されている。このことは教養科目および総合系科目が目標とする、視野を広げること、豊かな人間性を育むことに対応しており、金融リテラシーを備えて社会に巣立つことは行動的知性とも強い関連を有しています。													
前提とする知識 / Prerequisites	特に必要なし。（経済などに興味がある方なら、誰でも参加受講できます。）													
関連科目 / Related Courses	なし													
授業の具体的な進め方 / Course Methodologies	必要な資料を毎回配布し、講義形式で進めますが、講義の中で“Thinking Time”と称した学生同士のディスカッションの時間や簡単なプレゼンテーションなども取り入れ、自分で論理的に考えることや他者との関連で思考を深めることにも注力します。講師は金融の現場で実務に携わっている足利銀行及び関連コンサルタント会社の役職員が担当し、オムニバス形式で行います。													
教科書・参考書等 / Textbooks	なし。教材は毎回授業開催時に配布します。													
成績評価の方法 / Evaluation	定期試験70%、レポート30%													
学習上の助言 / Learning Advice	本講義での実務学習を通じて、日々目にする経済や金融に関する最新のメディア情報に対し、これまで以上に興味を持って見聞きしてもらいたいと思います。													
キーワード / Keywords	地域、経済、金融													
SDGsとの関連 / Related SDGs	 <p>色の有無に関わらず、17のゴールは相互につながり、関係しています。色がついているゴールはこの授業において特に関連しているゴールです。</p>													
3C 到達度チェック / 3C evaluation for achievement items	<table border="1"> <thead> <tr> <th>3C</th> <th colspan="3">9つの力</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Challenge 主体的に挑戦する</td> <td>課題を見つけ出す力</td> <td>Problem identification</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>Critical thinking</td> <td>◎</td> </tr> </tbody> </table>		3C	9つの力			Challenge 主体的に挑戦する	課題を見つけ出す力	Problem identification				Critical thinking	◎
3C	9つの力													
Challenge 主体的に挑戦する	課題を見つけ出す力	Problem identification												
		Critical thinking	◎											

	論理的に考える力		
	情報を使いこなす力	Information literacy	○
Change 自らを変える	表現する力	Communication	
	他者と協同する力	Collaboration	
	キャリアデザイン力	Life and career	○
Contribution 社会に貢献する	生み出す力	Creativity	
	チームワークを育む力	Teamwork	
	地域に踏み出す力	Citizenship	◎

備考
/Notes

今後の新型コロナウイルスの感染状況により、オンライン授業に変更する可能性があります。感染状況が拡大し、AB日程となった場合は、【B日程】で行います。

シラバス参照

授業情報 / Course Information

2022/03/10 現在

授業基本情報	授業概要情報	授業計画詳細情報	
回 /Time (Date and Time)	授業計画 /Class Schedule	授業時間外学修(予習および復習) /Preparation and Review	標準学修時間(分) /Expected time commitment (min)
1	経済の仕組みと基本リテラシー(含むオリエンテーション)	本授業のシラバスの内容を確認する。	10
2	日本経済の現状と課題	前回授業後の主なニュース(社会や経済等)について確認しておく。	10
3	栃木県経済(地域経済)の現状と課題	前回授業後の主なニュース(社会や経済等)について確認しておく。	10
4	企業支援(創業・成長・成熟・承継)	前回授業後の主なニュース(社会や経済等)について確認しておく。	10
5	企業誘致(雇用・定住増加)	前回授業後の主なニュース(社会や経済等)について確認しておく。	10
6	我が国の金融機関の成り立ち	前回授業後の主なニュース(社会や経済等)について確認しておく。	10
7	地方銀行の歴史と我が国の金融政策	前回授業後の主なニュース(社会や経済等)について確認しておく。	10
8	足利銀行の業務について	前回授業後の主なニュース(社会や経済等)について確認しておく。	10
9	地方銀行の歴史と地域金融機関の役割	前回授業後の主なニュース(社会や経済等)について確認しておく。	10
10	地元企業の存続と雇用の維持(事業承継とM&A)	前回授業後の主なニュース(社会や経済等)について確認しておく。	10
11	地域課題 カーボンニュートラル	前回授業後の主なニュース(社会や経済等)について確認しておく。	10
12	地域開発(市街地再開発・中心市街地活性化)	前回授業後の主なニュース(社会や経済等)について確認しておく。	10
13	雇用環境、ワークライフバランス、働き方改革	前回授業後の主なニュース(社会や経済等)について確認しておく。	10
14	IT活用/DXに関する地域課題	前回授業後の主なニュース(社会や経済等)について確認しておく。	10
15	2022年後半以降の経済見通し、全講義の振り返り	前回授業後の主なニュース(社会や経済等)について確認しておく。	10
<p>① 1単位当たりの標準学習時間は45時間であり、授業外学修時間(予習・復習)や教育効果を踏まえて、授業の形態に応じ、15時間から45時間までの範囲で授業時間を設定しています。そのため、学生は授業時間以外に最大で30時間、自律的に予習・復習を行う必要があります。</p> <p>② 学士課程のシラバスには、授業内外における主体的な学びの促進を目的に、授業時間外学修の基礎となる内容と標準学修時間を記載していますので、これを参考として①の主旨を踏まえ適切に予習・復習を行ってください。</p>			